

Rotary

ロータリーは
世界をつなぐ2019-2020年度
会長 辻 浩
幹事 青山 圭一

出席報告

本日出席	18人
欠席	10人
出席率	62.96%
3178回のメイクアップ	1人
3178回の出席率	71.4% → 75%

会長挨拶

辻 浩会長



若井貞寛さんが金沢で店を出した。届いた手紙には、自分で考えた末に進むことを決めたとあった。金沢駅からも歩いていけるようなので、一度訪ねてみたい。地区大会も近づいている。金沢でゆっくりしたい。

Happy Birthday



平崎暉夫君

78歳になる。人生を五つに分ければ、70代は老年期。人生の終末を完成させていく時期になる。この先も皆さんと頑張っていきたい。

卓話 「やっぱり新聞だ」



魚津悟司君

卓話は魚津悟司君が「やっぱり新聞だ」と題して話した。無読層の増加など新聞業界の現状に触れつつ、社会とつながるための情報を得る最適のツールであることを強調。一日の始まりに新聞をパラパラめくる「朝バラ」を薦めた。

北日本新聞は県内で23万部、55%のシェアがある。無読層が全国で増えており、1世帯当たりの発行部数は0.7部まで下がった。北陸3県は幸いにまだ高く、富山は0.98だ。

各種調査で、新聞読者と非読者では明らかな差異が出ている。新聞を読んでいる人は政治・選挙や社会的なテーマへの関心が高く、小中学生では全国学力テストの正答率も高い。見出しを拾い読みしながら新聞全体にざっと目を通す「朝バラ」を実践してほしい。身近な地域の話から経済、国際問題まで、短い時間で一通りのニュースに触れることができる。

ニコボックス報告

平崎暉夫君

誕生祝い



インターアクト年次大会

国際ロータリー第2610地区のインターアクト年次大会が石川県の小松大谷高校で開かれ、昨年の年次大会でホスト校を務めた魚津工業

高校の生徒が前年度功労校表彰を受けました。

インターアクト年次大会には、魚津RCから茶谷勝インターアクト委員長と愛宕彰副委員長が出席しました。



出席報告

本日出席	18人
欠席	10人
出席率	62.96%
3179回のメイクアップ	4人
3179回の出席率	40.74%→55.55%

会長挨拶

辻 浩会長



暑くなったり寒くなったりしているせいか、どうも調子が悪い。お酒の量が減ってきた。11月の年次大会に合わせて体調を整えたい。

Happy Birthday



寺田夫君

夫は58歳になった。24日は結婚30年の真珠婚式。前日まで新潟で研修をしており、三条市まで迎えに来てくれ、温泉でゆっくりできた。

ニコボックス報告

藤井文祥君

先週末に引っ越しが完了し今週から新社屋で働いております。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください

魚津市文化協会様

創立30周年記念講演会キャラバン御礼

寺田祐子君

夫君誕生祝い

魚津市文化協会 30周年記念講演会
令和元年10月26日(土)
開演 PM2:00 (開場 PM1:30)
会場 新川文化ホール(大ホール)
〒959-8501 魚津市新川1-1-1

講師 国際ジャーナリスト モーリー・ロバートソン氏
『オモテナシからオトモダチへ』
～日本とアメリカで通用するがんばり術～

26日に30周年講演会

魚津市文化協会の野澤良成会長が例会を訪れ、10月26日に新川文化ホールで開く協会30周年記念講演会をPRしました。講師は国際ジャーナリストのモーリー・ロバートソンさんが務めます。野澤会長は「ぜひ来ていただきたい」と呼び掛けました。

卓話 「御大礼について」



寺田祐子君

卓話は寺田祐子君が「御大礼について」と題して話した。10月22日の即位礼・祝賀パレードを前に、天皇の御代替わりに際してはさまざまな儀式が執り行われることを説明し、それぞれの儀式の意味合いなどについて詳しく解説した。



御大礼は、天皇の即位に関する一連の儀式の総称で、即位礼や大嘗祭、大饗の儀などがある。御大典は、これらに民間の奉祝行事を合わせたものを指す。皇位継承の儀式として行われたのが「踐祚(せんそ)の式」。三種の神器などが引き継がれた。三種の神器は八咫鏡、天叢雲剣、八咫瓊勾玉で、天照大御神が高天原から孫の瓊瓊杵尊を地上にお下しになる際に、三大神勅とともに授けになった。神勅は神職の神髓であり、いつも胸にしている。

10月22日には即位礼・祝賀パレードがあり、11月には大嘗祭が執り行われる。陛下の即位後に初めて行われる新嘗祭が大嘗祭で、御一代に一度限りの重要な祭祀となる。全国を代表した齋田から収穫された米が神饌として供される。きょうはまさに抜穂の儀が行われている。



寺田君の卓話に聞き入る出席者